

宇和島市 農事組合法人 はざめ

～農業法人を中心とした耕作放棄地対策と環境保全～

●活動内容

①取り組み概要

- 集落の農地を守るため、平成 13 年に集落営農組合を結成し作業受託に取り組む。
- オペレータの負担軽減や耕作放棄地の解消等の集落課題を解決するため、集落営農組合の法人化に取り組み、平成 19 年に農事組合法人はざめを結成。
- 豊かなむらづくり全国表彰（農林水産省ほか）農林水産大臣賞受賞（平成 20 年度）
- 水田転作作物の導入として大豆栽培のブロックローテーションに取り組む。
- 農地・水環境保全対策事業を活用し、地域の環境保全に積極的に取り組む。
- 傾斜地が多いため、水田畦畔の面積が広く、除草作業が大きな負担となっていたが、平成 15 年度から集落住民、行政、JA と協力して、センチピードグラス（被覆植物）による省力管理の実証に取り組み、その栽培方法を確立した結果、畦畔管理作業が省力化され、他地域にも普及
- 法人は自治会等と一緒に様々な活動に取り組み、10～11 月のため池の「池干し」では、子ども達に地区の農業、水の大切さ、共同共助の取組の大切さを伝えながら集落の三世代が楽しく集う。
- 安全・安心な農産物の提供をめざし特別栽培米の生産に取り組みエコ愛媛認証を取得。
- 三間米としてのブランド化に取り組む

②成功のポイント

- 集落の農地は集落で守るを合い言葉にした集落の合意形成による農地の集積
- 補助事業を活用した大型機械の導入による水稻栽培
- ブロックローテーションによる大豆栽培
- エコ愛媛認証取得による特別栽培としての独自販売

●生産者等情報

農事組合法人 はざめ 土居 勇吉

●ホームページリンク

<http://wwwb.pikara.ne.jp/hazame/hazame.htm#83>

